



クローバー



ホームページ <http://akiyoshihp.jp>

【理念】 医療法人秋芳会は医療・保健・介護、各領域のサービスを一体的に提供し地域に開かれ、地域に選ばれ、地域に親しまれる法人を目指します。

新しい内視鏡システムを導入しました

今回導入されたオリンパス社製の内視鏡システム (EVISLUCERAELITE) は^{※注1}NBI (NarrowBandImaging : 狭帯域光法) が可能なシステムであり、内視鏡の光源であるキセノンランプの向上により従来システムより明るくなりました。

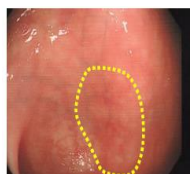
食道 白色光での従来の画像



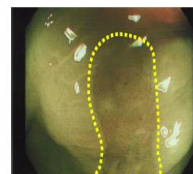
NBI を用いた画像



大腸 白色光での従来の画像



NBI を用いた画像



上記の病変の比較です。従来の白色光では見過ごされる病変ですが、白色光、NBI を併用することで、食道、胃、大腸の様子を明確に画像表示し、病変の早期発見、治療を行うことができます。内視鏡システムと併せて画像システムを導入し検査時撮影した全ての画像を診察室のモニターで見ながら、患者様への説明も、より詳しく出来るようになりました。安心して、検査を受けて頂ければと思います。

※ (注1) NBI (狭帯域光法)・・・光デジタルによる画像強調観察技術

介護保険のお話

介護支援専門員 (ケアマネジャー) の役割



在宅などのサービスを受ける時には、ケアプラン (介護サービス計画) の作成が必要となります。ケアマネジャーが、ご本人やご家族の方と今までの生活や介護の状況、これからどう過ごしたいか、ご家族との関係や関わり方などについて、話していきながら、必要なサービスの調整や、関係機関、関係者などとの環境調整をしていきます。サービスが必要になった場合に、今後の生活設計を一緒に考えていきながら、在宅生活を支えていく役割を担っていきます。どのようなサービスが受けられるの?在宅で自分らしく生活していきたいけどどうすれば?費用はどれくらいかかるのか?など様々な不安や悩み等を解決していきます。ご本人の意思を尊重し、充実した生活を送られるよう支援してくれる役割としてケアマネジャーがかかわっていきます。何でも相談できる介護のエキスパートでもあり頼もしい存在でもあります。ケアマネジャーを依頼するときには、事業所のパンフレットを集めてみる、情報収集をしていくなど自分に合った、ケアマネジャーを見つけることが、大切になっていきます。

～リハビリテーション科より～

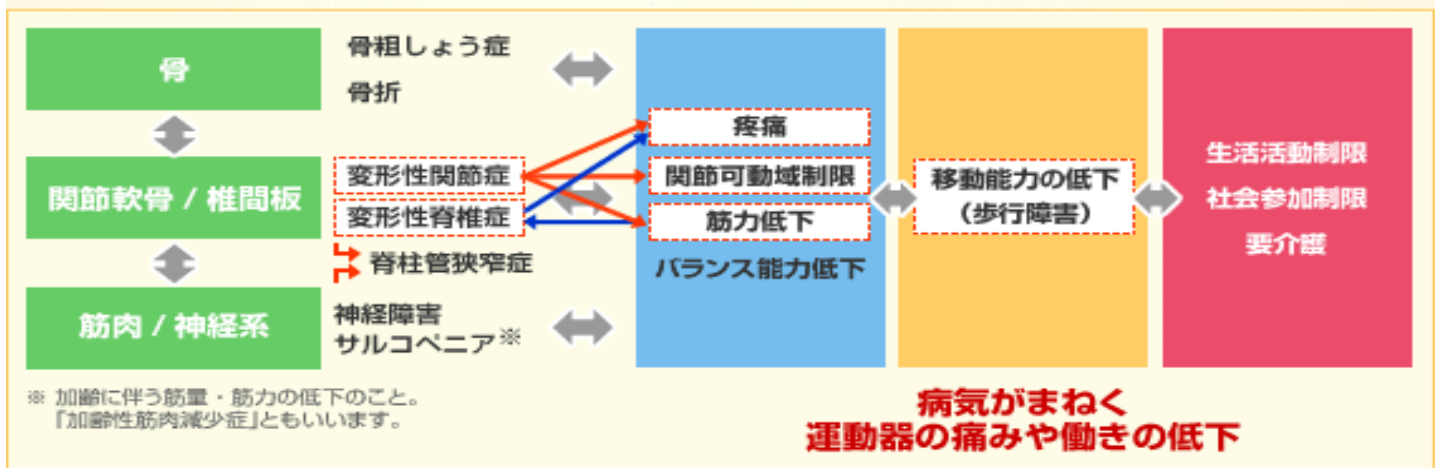
ご存じですか？ ～ロコモティブシンドローム（ロコモ）～

「足腰が弱ったなあ…」がロコモの始まり

加齢や病気、ケガなどが原因で、バランス能力や筋力の衰え、ひざや腰の痛み等のために、“よくつまずく”、“ゆっくりしか歩けなくなった”など「足腰が弱ったなあ」と感じるようになったら、「ロコモティブシンドローム」の始まりかも…「ロコモティブシンドローム（略称：ロコモ、和名：運動器症候群）」とは、骨・関節・筋肉などの運動器（＝ロコモティブオーガン）の障害のために移動能力の低下をきたして、生活の自立度が下がる状態をいいます。2007年、日本整形外科学会は人類が経験したことのない超高齢社会・日本の未来を見据え、このロコモという概念を提唱しました。このような状態のまま、何も対処しないでいると、将来、介護が必要となることや寝たきりになる恐れがあります。高齢者だけでなく、早い人で40歳くらいから始まる人もいます。

いつまでも自分の足で歩き続けていくために、ロコモを予防し、健康寿命を延ばしていくことが今、必要なのです。

ロコモの概念（関連と進行）



次号より症状についての原因や予防策、実際の予防の運動についてお伝えしていきたいと思っております。楽しみにお待ちください。

求人情報

看護師、診療放射線技師、臨床検査技師、医療事務員募集中です。

※ 尚、詳しくは、当院ホームページまたは最寄りのハローワークにお問い合わせください。



編集後記

連日暑い日が続いていますが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。熱中症予防の為に、水分・塩分補給やバランスのとれた食事を心がけましょう。気温の変動とともに体調が悪くなることがありますので、体調管理をしっかりしていきましょう。

広報委員一同